

第 38 回
小児インスリン治療研究会プログラム

日時 : 2013 年 1 月 12 日(土) 15:00~18:20
会場 : 東京コンファレンスセンター品川 4 階 406

15:00~15:20 研究の進行状況・登録症例・事務局からの連絡

雨宮 伸

15:20~15:40 岡田泰助先生を偲んで

浦上 達彦

内潟 安子、菊池 透、小川 洋平

15:40~16:30 プロジェクト研究

座長 川村智行、菊池信行

HbA1c の標準化と解析

リーダー 雨宮 伸

サブリーダー 菊池信行、望月美恵

インスリン療法の多様性

リーダー 浦上 達彦

サブリーダー 川村智行、菊池 透

小児 1 型糖尿病の遺伝素因

リーダー 杉原 茂孝

サブリーダー 雨宮 伸、緒方 勤

合併症の調査

リーダー 内潟 安子

サブリーダー 川村智行、菊池信行

1 型糖尿病関連の諸問題

リーダー 杉原 茂孝

サブリーダー 横田一郎、伊藤善也

16:30~17:00 第 3 コホートのまとめと第 4 コホートの進め方

雨宮 伸、杉原 茂孝

17:00~17:10 ISPAD Science School 2012 in Kyoto 報告

浦上 達彦

17:10~17:20 Coffee Break / 意見交換

17:20~18:20 特別講演

座長 杉原 茂孝

「インスリン治療における課題と改善の可能性
～ 新しい持効型インスリンデグルデクの結果より ～」

川崎医科大学
糖尿病・代謝・内分泌内科学
教授 加来 浩平 先生

共催 :
小児インスリン治療研究会/ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

